

ゼロトラスト・アーキテクチャとマイクロセグメンテーション入門【オンラインライブ】 (4126222)

理解を深めるために脅威と対策の変遷（アンチウイルス、ファイアウォールなどセキュリティ製品の生い立ち、由来）を紐解くことから始めます。また最新の基盤として、ゼロトラスト・セグメンテーションについて事例研究とデモを通して学びます。さらにSBOM (Software Bill of Materials) の構成や利用についてもデモを通じてIT部門の負荷を分析し、最初に何から手をつけたらよいかを学びます。

開催日時	2026年9月29日(火) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	セキュリティ(サイバーセキュリティ)
カテゴリー	共通業務(契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理)・セキュリティ・システム監査 専門スキル
DXリテラシー	How(データ・技術の活用): 留意点
講師	石橋正彦 氏 (サイバー研究所 所長) 日本ユニシス(現BIPROGY)では中央銀行/都市銀行/信託銀行においてSWIFT決済に従事。ベリングポイント(現PwC)/ガートナーにてリスク管理を担当。フィナンシャルシステムプラン以降、勘定系のネットバンキング業務に従事。JUASでは研究会に12年在籍し、講師を8年に渡り実施。
参加費	JUAS会員企業/ITC: 35,200円 一般: 45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信(指定会場はありません)
対象	情報システム部門のインフラ担当、同システム企画担当者、同セキュリティ/リスクマネジメント担当 職務: 開発/保守/運用、リスクマネジメント レベル: システムエンジニア初級 初級
開催形式	講義・個人演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) [【セミナーのオンライン受講について】](#)

■テキスト

開催7日前を目途に発送(お申込時に送付先の入力をお願いします)

※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。

■開催日までの課題事項

特になし

ゼロトラスト・アーキテクチャとマイクロセグメンテーション入門

ランサムウェア対策・サーバーの堅牢化策など最新のサイバー・セキュリティの研究

コンピュータウイルスが誕生して約30年が経過しました。

この間、様々なセキュリティ製品が誕生し、現在、境界防御からゼロトラストという考え方に変わろうとしています。

本セミナーでは、理解を深めるために脅威と対策の変遷（アンチウイルス、ファイアウォールなどセキュリティ製品の生い立ち、由来）を紐解くことから始めます。

また最新の基盤として、ゼロトラスト・セグメンテーションについて事例研究とデモを通して学びます。

さらにSBOM (Software Bill of Materials) の構成や利用についてもデモを通じてIT部門の負荷を分析し、最初に何から手をつけたらよいかを学びます。

◆主な内容

第1部 はじめに

- ・ ウィルスとは
- ・ ハッシュ値とは
- ・ ラテラルムーブメントとは
- ・ ランサムウェアとは
- ・ ランサムウェアからの復旧とは
- ・ レジリエンス（復元力）とは
- ・ セキュリティ製品/サービスのマッピング

第2部 ゼロトラストが誕生するまでのセキュリティ製品の変遷

- ・ ファイアウォールとは
- ・ NGFWとUTMの違い
- ・ SASE（サッシー）, SEA（セエ）が誕生した背景
- ・ URLのフィルタリングからSWG
- ・ サンドボックス
- ・ FaaSと間違われるCASB

第3部 初期のゼロトラストとは

- ・ 1994年4月「ゼロトラスト」が造語として誕生
- ・ 当時のネットワークとは
- ・ そもそもOSとは何か。OSが無かった時代を振り返る
- ・ TCP/IPの誕生とOSの変遷
- ・ ネットワークのPortの誕生
- ・ L3/L4/L7の違い

第4部 最近のゼロトラスト・セグメンテーションとは

- ・ 2018年に誕生したマイクロセグメンテーション（被害局所化）とは
- ・ 2025年のゼロトラスト・セグメンテーション製品とは
- ・ 製品比較とIT部門から見た運用負荷とは
- ・ OT製造業・医療機関のセキュリティ
- ・ ゼロトラスト・セグメンテーションのデモ

第5部 エンドポイントとIAMの基本

- ・ アンチウイルスとは
- ・ EPPから分離したEDRがまたEPPに戻る意義とは
- ・ ディレクトリ
- ・ 特権ID管理と特権ID操作ログ管理とは

第6部 脆弱性情報管理とCVSS/KEVとは

- ・ 脆弱性情報管理とは
- ・ CVSSスコアとKEV

第7部 ソフトウェア部品表(SBOM)とは

- ・ 「ゼロトラストアーキテクチャにおける医療機器」とは
- ・ 医療機器のサプライチェーンセキュリティを支えるソフトウェア部品表(SBOM)
- ・ ゼロトラストと今後のSBOM
- ・ MyJVN 脆弱性対策情報フィルタリング収集ツール (mjcheck4) のデモ

第8部 NIST（米国標準技術研究所）SP800-207の誕生

- ・2020年8月発表の「ゼロトラスト・アーキテクチャ」ZTA
- ・SP800-207が言う「ゼロトラストの基本」
- ・能動的サイバー防御
- ・外 - 外通信とは

<参加者の声>

- ・用語として、聞いたことがある「ゼロトラスト」「マイクロセグメンテーション」などについて、事例も交えながらわかりやすく説明されていた。
- ・ゼロトラスト・アーキテクチャの歴史を踏まえ、実際の体験を交えながらご説明していただき、理解を深めることができた。
- ・ゼロトラストセグメンテーションという内容で、最新のセキュリティ製品とその構造について理解が深まった。